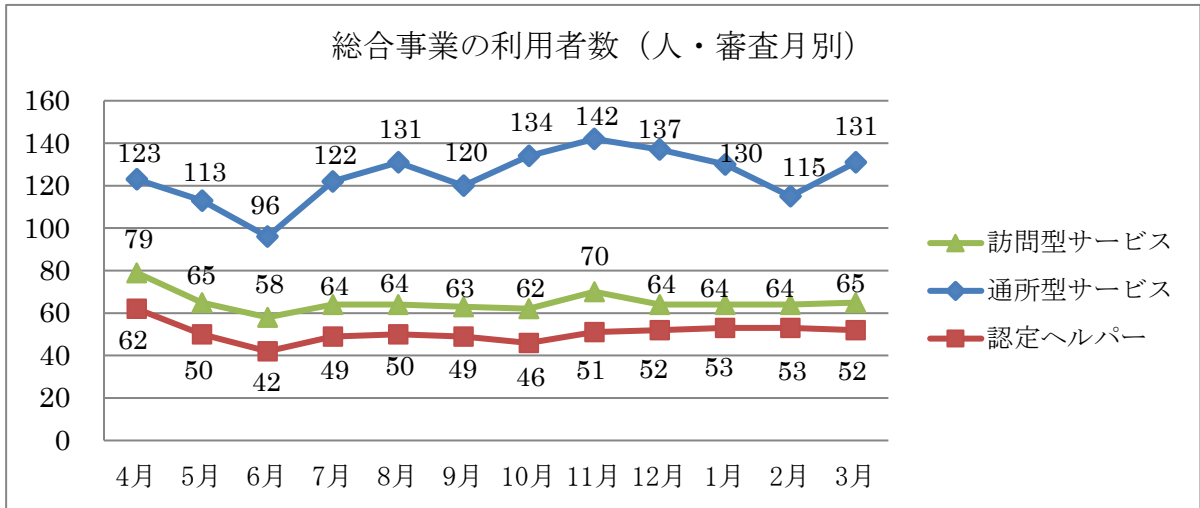


令和2年度介護予防・日常生活支援総合事業の実績報告

1 利用者数

○訪問型サービス、通所型サービスとも減少傾向にある（3月審査分の前年度比較では、訪問型サービスが13.3%減、通所型サービスが22.9%減）。また、新型コロナウイルス感染者が多い時期はサービス利用を休止する利用者がいた。

○訪問型サービス全体の利用者の減少に伴い、認定ヘルパー利用者も減少傾向にある。

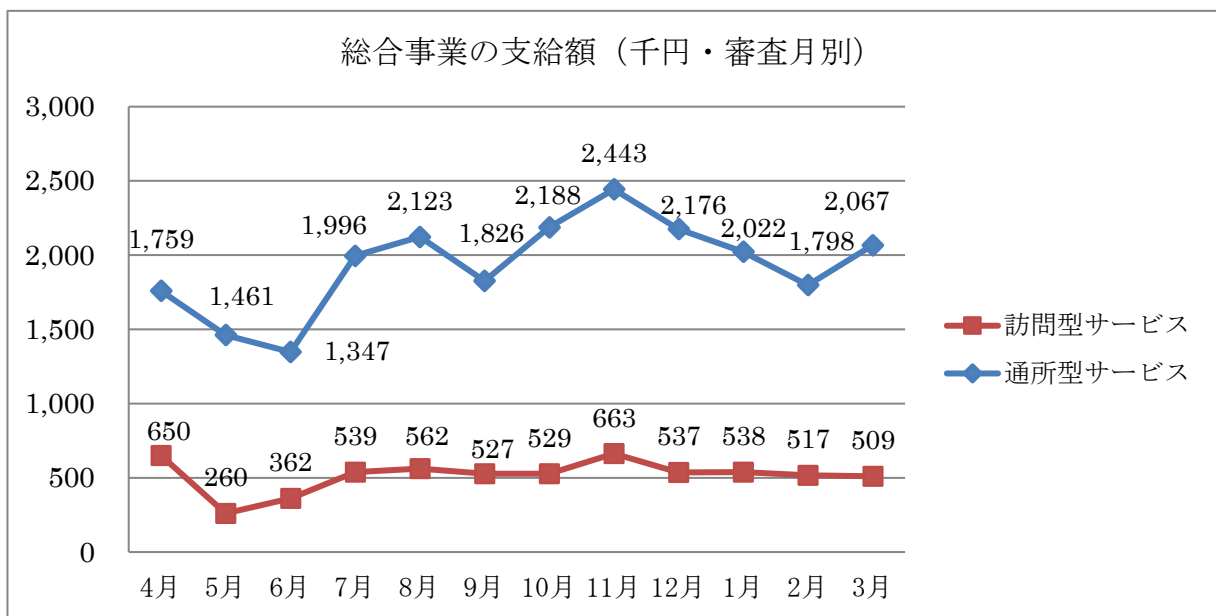


\*各月の数値は審査データによるものであり、実際の利用（サービス提供）は概ね前月分

\*認定ヘルパーの利用者数は、市内の住所地特例対象施設入所者（他市被保険者）を含む。

2 支給額

○訪問型サービス、通所型サービスとも減少傾向にある（3月審査分の前年度比較では、訪問型サービスが26.2%減、通所型サービスが17.5%減）。



\*各月の数値は審査データによるものであり、実際の利用（サービス提供）は概ね前月分

### 3 武蔵野市認定ヘルパーの養成

- 2月に通常の養成研修（養成研修と同等のカリキュラムを含む研修等を履修している者に対しての一部の研修科目の履修免除分含む）を実施し、9人の認定ヘルパーを養成し、7月に行った潜在的有資格（受講者1名）の時に認定ヘルパー養成研修（一部の研修科目の履修免除）を兼ねて行い、合計10人の認定ヘルパーを新たに養成した。
- 6月に開催を予定していた認定ヘルパー養成研修は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止とした。
- 令和元年11月26日に1人辞退届出書の提出があり、令和2年度の認定ヘルパーアンケート調査で59名が辞退となった。

認定ヘルパー養成・認定・登録者数 (人)

	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	合計
養成 (受講)	74	29	23	35	22	10	193
認定	71	26	23	35	22	10	187
登録者数	71	97	120	155	176	127	-

### 4 一般介護予防事業

- 地域リハビリテーション活動支援事業において、いきいきサロン等の住民主体の集いの場に講師を派遣し（全12回）、介護予防に資する体操等を指導する介護予防活動団体支援事業を実施（武蔵野市柔道整復師会及び生活体操研究会に委託）しているが、令和2年度については、利用する団体はなかった。
- 介護予防普及事業において、関係課、関係団体で構成する武蔵野市介護予防事業連絡調整会議で、啓発パンフレット「市民みんな目指す「健康長寿のまち武蔵野」」の改訂版を作成し、市施設・市内医療機関等で配布を行った。
- 介護予防普及啓発事業において、新型コロナウイルス感染症のため外出を自粛している高齢者に向け、自宅でできる介護予防・フレイル予防の体操の動画プログラムを作成し、市ホームページに掲載や、武蔵野シティニュース（J:COMチャンネル武蔵野三鷹）で7月15日～30日の期間の放映を行った。